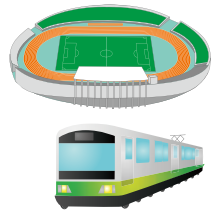


こく みん ほ ご
国民保護とは？

「爆弾」や「弾道ミサイル」による武力攻撃や爆発物や化学兵器などによりたくさんの人
が集まる場所などを攻撃する「テロ」などから、国民を守ることを「国民保護」といいます。
ここでは、最近、テレビや新聞などで良く取り上げられている「弾道ミサイル」について、
もし飛んできたら、どのような行動を取ればよいか、紹介します。



弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例について

1 お知らせに注意



弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国は
緊急情報を伝える「Jアラート（全国瞬時警報システム）」
を使い、防災行政無線やテレビ、ラジオ、携帯電話などで
緊急情報を発信します。

2 情報を受け取ったら

すぐに、落ち着いて、以下の行動をとりましょう！

①屋外にいる場合の行動例



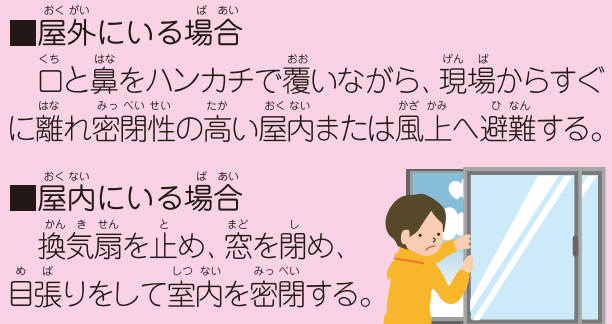
②近くに適切な建物がない場合の行動例



③屋内にいる場合の行動例



④近くにミサイルが落下した場合の行動例



詳しくは、国（国民保護ポータルサイト）・県・市町のホームページで紹介していますので、ご覧ください。

し が け ん ぼ う さ い 滋賀県の防災

し が け ん き き かん り
滋賀県危機管理センターによるこそ



このパンフレットでは、滋賀県危機管理センターの紹介とあわせて、滋賀県の防災について、みんなに知っておいてほしいことや、ご家庭でやってほしいことについてわかりやすく紹介しているよ。
さあ一緒に、防災の“意識（いしき）と知識（ちしき）”を高めよう！

ビウエンくん

センターのマスコットキャラ。名前の由来は、ピワコオオナマズの学名「ピウエンシス」から。
防災の大切さをみんなに伝えるため、びわ湖から飛び出してきてくれたよ。

な ま え
名 前

滋賀県では、どんな災害が起こるの？

地震

地震とは、地下の岩ばんがずれ、地面がゆれる現象をいいます。

今から100年以上前、滋賀県でも、長浜市の姉川近くを震源とする大きな地震（姉川地震）がありました。この地震では、35人の方が亡くなり、たくさんの建物がこわれるなどの被害がでました。



明治42年姉川地震でこわれた家

くわしくは、3ページへ！

風水害

風水害とは、台風や大雨によって起きる災害です。

最近、せまい範囲で、ものすごい雨がふることがあります。また、毎年6月から10月頃には、滋賀県にも台風が接近し、強い風や雨をもたらします。

平成25年台風第18号では、土砂災害で1人の方が亡くなるなど、県内各地で大きな被害がでました。



平成25年台風第18号で浸水した道路(高島市)

くわしくは、4ページへ！

原子力災害

原子力災害は、原子力発電所などの事故で、放射性物質がもれ出て、周囲に被害がでることをいいます。放射性物質が出す放射線を浴びてしまうと、体に悪い影響がでる可能性があります。

滋賀県の隣の福井県には、原子力発電所など計15基の原子力施設があります。県の北部には、原子力災害の被害を受ける可能性のある地域があり、万が一の事故に備えて、対策をしておくことが重要です。

くわしくは、5ページへ！

火災・事故

滋賀県では、毎年400～500件もの火災が発生しています。火事を起こさないように、火を使う時は十分気をつけましょう。

くわしくは、6ページへ！

国民保護

爆弾やミサイルによる武力攻撃やテロなどから、国民を守ることを「国民保護」といいます。

くわしくは、7ページへ！

防災知識

滋賀県で過去に起こった災害

右の表は、過去約65年の間に発生した死者30人以上または、けが人90人以上の大きな被害がでた災害をまとめたもの。

災害は、決して遠い昔のことではなく、いつまた、どこで、どんな災害が起きてもおかしくありません。だから、ふだんから、できる限り備えておくことが大切です。

発生年月	災害の名前	被害の内容
昭和28年(1953年)8月	多羅尾豪雨	県内の死者45人、けが143人、壊れた家240戸など。
昭和28年(1953年)9月	台風第13号	県内の死者47人、けが497人、壊れた家1,720戸など。
昭和34年(1959年)9月	伊勢湾台風	県内の死者16人、けが114人、壊れた家1,651戸など。
昭和36年(1961年)9月	第二室戸台風	県内の死者3人、けが438人、壊れた家3,998戸など。
昭和56年(1981年)1月	五ヶ岳豪雪	県内の死者5人、けが91人、壊れた家2,961戸など。
平成3年(1991年)5月	信楽高原鉄道列車衝突事故	死者42人、けが614人。

地震はどうして起こるの？

地球の表面は、いくつかのプレートとよばれる岩でおおわれています。このプレートがぶつかりあうところで、押し合いが起きて、ひずみがたまって限界まできたときに、地震が起きます。(海溝型)

また、プレート同士の押し合いにより、上側のプレートに力が加わり、岩の割れ目など(「断層」といいます。)でズレが生じ、地震が起こることもあります。(内陸型)



地震発生のしくみ

地震には、「海溝型」と「内陸型」の2種類の地震があるんだよ。



①海溝型地震

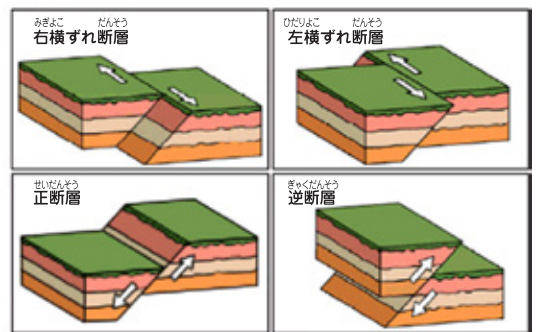
①海溝型地震

海側のプレートが年数cmずつ陸側のプレートの方に動いてその下へもぐりこむ。

陸側のプレートの先がいっしょに引きこまれ、ひずみがたまる。

ひずみがたまって限界まできたら、陸側のプレートがはね上がり、地震が起こる。その際、津波が起こる場合がある。

②内陸型地震 (断層による地震)

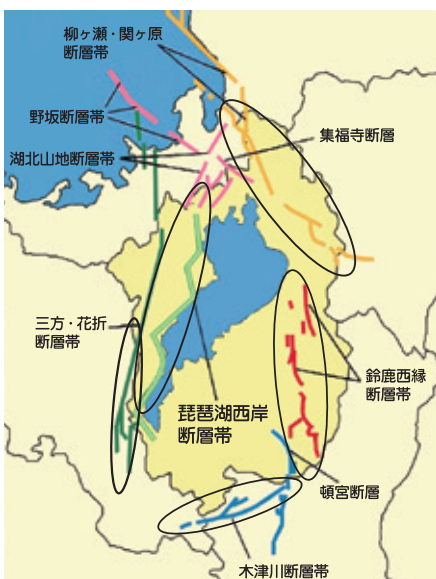


ずれる方向で、4種類の断層があるよ。
断層の中で、以前に地震を起こし、今後も地震を起こすかもしれない断層を「活断層」というんだ。

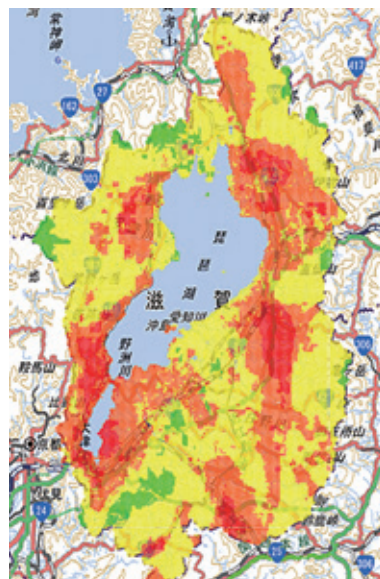
滋賀県では、どんな地震が起こるかもしれないの？

滋賀県の周辺には、いくつもの活断層があります。そのため、県内のどこで、いつ地震が起きてもおかしくありません。

また、東海から四国地方の海の底にある「南海トラフ沿い」では、南海トラフ巨大地震とよばれる海溝型地震が起こることが予想されており、滋賀県内でも大きなゆれが起こると予測されています。



①滋賀県周辺の活断層



推定震度分布▶
震度3以下 震度4 震度5弱 震度5強 震度6弱 震度6強 震度7以上

②滋賀県での震度予測

(海溝型と内陸型の両方の予測を重ねあわせたもの)

南海トラフって？

東海から四国地方の海の底に広がっている深い溝のこと。このあたりでは、昔から何度もくり返し大きな地震が発生しているんだよ。



風水害

ふう すい がい

風水害とは？

ふう すい がい たい ふう おお あめ お さい がい ふう すい がい かわ まち みず
 風水害とは、台風や大雨などによって起こる災害のことをいいます。風水害では、川があふれて街が水につかたり、家が流されたりします。また、大雨によって地ばんがゆるむと、山の近くでは、がけがくずれたり、地面ごと流されたりするなどの土砂災害が発生することがあります。

おお あめ しちよう し ちゆう い きん おも はや ひなん たい せつ
 大雨のときは、市町やテレビなどからのお知らせに注意し、危険と思ったら、早めに避難することが大切です。

防災知識

主な風水害

たい ふう おお あめ み ちが げん じょう
 台風や大雨など、みんなにとっても身近な現象で起こるんだ。



たい ふう
台 風

たい ふう せき どう ちが み ちが がつ がつ ごろ
 台風は、赤道近くでできて、おもに6月から10月頃にかけて日本に近づいてきます。

たい ふう ちが つよ かぜ ふ もの
 台風が近づいてきたときは、ものすごく強い風が吹いて、物が飛んできたり、大雨があふって川があふれたりしてとても危険だよ。

だから、なるべく外に出ないようにしようね。

しゅう ちゅう
**集 中
 ごう 雨**

しゅう ちゅう う はん い りょう あめ
 集中ごう雨とは、せまい範囲で、ものすごい量の雨がふることをいう。

たい ふう ちが ひつ よう かわ みず ぶ かわ
 大雨の時は、急に川の水が増えたり、川があふれたりすることがあるから、注意が必要だよ。川には絶対に近づかないようにしよう。

ど しゃ
**土 砂
 災 害**

おお あめ じ しん じ やま やま が け が く ず れ て、 つち
 大雨や地震などで地ばんがゆるみ、山やがけがくずれて、土や石などが建物を押しつぶしたり、水と混ざった土砂が建物を押し流したりする災害のことを土砂災害といいます。

防災意識

ふだんからやっておこう！ こんな対策

じ しん ふう すい がい ぞな か ぞく と く
 地震や風水害に備えて、家族みんなで取り組もう！



か く 家具はたおれないように、
 しっかりとめる。

じ しん ほん だな 地震のゆれで、本棚やタンスがたおれてくると、とてもあぶないよ。金具などでしっかりと壁や天井に固定しておこう。

もしもの時に持ち出す
 ものを用意しておこう

ひなん 避難するときにすぐに持ち出せるように、必要なものをまとめて、わかりやすいところに置いておこう。うら面のチェックリストを参考に。

避難場所やそこまでの
 道のりを確認しておこう

もしものとき、どこに、どうやって避難するのか、ばらばらに避難した時にどこに集まるのか、家族みんなで話し合っておこう。

家族との連絡方法を
 決めておこう。

うら面のサバイバルカードなどを使ってね。

げん し りょく さい がい 原子力災害

げん し りょく さい がい 原子力災害とは？

げん し りょく さい がい げん し りょく は つ でん し ょ じ こ ほ っ せ い ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ
原子力災害とは、原子力発電所などで事故が発生し、放射性物質が
そと で し ゅ う へ ん ひ と ひ と か ん き ょ う ひ が い
外にもれ出て、周辺の人々や環境に被害がでることをいいます。
ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ ほ う し ゃ せ ん か ら だ わ る え い き ょ う
放射性物質から出る放射線をうけてしまうと、体に悪い影響がでる
か の う せ い
可能性があります。

ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ 放射性物質って？

ほ う し ゃ せ ん だ ぶ っ し つ
放射線を出す物質を
ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ
放射性物質と
いう。



げん し りょく さい がい み まも 原子力災害から身を守るために

1 お知らせに注意

げん し りょく は つ でん し ょ ほ っ せ い
原子力発電所でトラブルなどが発生したら、テレビ
やラジオ、県庁や市役所、町役場からのお知らせに
ち ゅ う い
注意しましょう。



2 自宅など建物の中にとどまる

いえ が っ こ う はい
家や学校などに入りましょう。
た て も の なか はい ほ う し ゃ
建物の中に入ることで、かべが放射
せん
線をさえぎってくれます。また、まど
やドアをしっかりとしめることで、原子
りょく は つ でん し ょ で ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ
力発電所からもれ出た放射性物質が
いえ が っ こ う なか はい ふ せ
家や学校などの中に入ることを防ぎ
ます。

ポイント 1



ポイント 2



ポイント 3



ポイント 4



3 避難

す ち い き ほ う し ゃ せ ん り ょ う た が
住んでいる地域の放射線量が高く
な っ た ば あ い ほ う し ゃ せ ん え い き ょ う
なった場合は、放射線の影響を受け
るおそれのない地域に避難すること
ひ つ よ う
が必要です。

つ う わ ぎ
フード付きの上着

ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ ち ゅ く せ つ
放射性物質が直接
は た つ
肌に付かないよう、
ぜん し ん
全身をすっぽりかく
す だ い じ
すことが大事だよ。

ほ う し ゃ せ い ぶ っ し つ
放射性物質をとり
こまないようにす
る た め に
ち ゅ く じ ょ う
マスクを着用
しよう！

なが
長そで

なが
長ズボン

避難するときの服装

火災・事故

滋賀県で起こる火災

滋賀県では、年間400～500件の火災が発生しています。
火災による被害を減らすには、火事を起こさないこと、そして、万が一火災が発生した時は、正しく、適切に身を守ることが大切です。

滋賀県内で起きた火事

- ◆1年間の火事件数 407件
- ◆火災の原因
 - 1位 放火・放火のうたがい
 - 2位 たき火
 - 3位 たばこ (平成29年)

防災知識

火災から身を守るために

- **火事を見つけたら、にげる。**
 - ・服装や持ち物にこだわらず、すぐに外に逃げよう。
 - ・ハンカチや衣服で鼻と口を押さえ、姿勢を低くして逃げよう。
 - ・一度避難したら、絶対にもどらない。
- **周りの人に知らせる。**
 - ・大きな声で「火事だ!」とさけんで、周りに知らせよう。
 - ・声が出ない時は、なべやかんなどをたたいて、大きな音を出して知らせよう。
- **119番に電話する。**
 - ・安全な所に避難したら、119番で消防署に電話しよう。
 - ・電話する時は落ち着いて、正しく火事を伝えよう。
 - ・オペレーター（消防署の係員）の質問に答えていけば、大丈夫。



防災意識

火事を起こさないためのチェックリスト

- **家の周りに燃えやすいものを置かない。**
新聞紙や雑誌などを家の周りに置いておくと、放火される危険がある。
- **寝たばこはさせない。たばこの火は必ず消させる。**
- **ガスコンロを使っている時はその場を離れない。離れる時は必ず火を消す。**
- **マッチやライターで遊ぶなど、火遊びは絶対にしない。**
- **ストーブに燃えやすいものを近づけない。**
ストーブの上に干していた洗たく物が落ちたり、寝ている時に布団がストーブにふれたりすると危ない。



消防の仕事

消防署の仕事

- 消 火** 火事の現場にかけつけ、火を消します。
- 救 助** 火事や災害の現場で、けがをした人や逃げおくれた人を助け出します。
- 救 急** けがをした人、病気の人を病院に運びます。
- 予 防** 火事が起きないように、消火訓練の指導や防火啓発をします。

消防団の活動

消防団の人たちは、ふだんは別の仕事をしながら、火災や災害が起こった時に、現場にかけつけ、地域を守るために消防署と共に、消火活動や救助活動を行います。

